

絹本着色釈迦三尊像



指定区分	国指定重要文化財(絵画)
読みかた	けんぽんちやくしよくしゃかさんそんぞう
所在地	高梁市頼久寺町 頼久寺
指定年月日	明治34年8月2日
解説	この釈迦三尊像は、飾られた高い台座の上に説法印を結び、結跏趺坐(けっかふざ)した釈迦如来を中心に、両脇下には蓮華座に如意を採った騎獅文殊(きしもんじゆ)菩薩と、騎像普賢(きぞうふげん)菩薩を配し、さらに各々の菩薩が獅子の手綱をとる優填王と、鉞を執る胡人を伴う珍しい図柄にしてある。色彩の感覚は明るさよりも深みがある。本図は宋画に基づく忠実な転写本と考えられ、鎌倉時代の優品の一つである。
アクセス方法	
公開状況	奈良国立博物館保管
設備	
備考	